

報 寺 国 分

発行
 真言宗国分寺派
 大本山国分寺教学部
 〒531-0064
 大阪市北区国分寺
 1-6-18
 06-6351-5637
 発行責任者 糟谷 眞教



〇結び
 大本山国分寺
 和教

新年ご挨拶

出会いでたくさんの方のひき出しを

真言宗国分寺派 管長
 大本山国分寺 座主
 合田 和教

新春を迎えてお慶び申しあげます。
 旧年中はひとかたならぬ御厚情を給わり有難うございます。
 本年もよろしくお願い申し上げます。

人にはいろいろな引き出しがあつて最初はからっぽで一日一日引き出しに入れていき、いっぱいになると次の引き出しを開けて入れています。

本年も引き出しをいっぱい出来るようにたくさんの方、たくさんの方のこと、たくさんの方のものと出会いたく、古い引き出しにも新しい風を吹き込んでいきたい。するべきことをやりたいことにしたい。いつもやりたいこと好きなことを・・・

今年国分寺中興300年の記念の年であり、国分寺の改築や釣鐘堂の修復等々、中興300年を少しでもたくさんの方に参加していただきたく、ここ数年に渡り多くの御寄進を給わり、またご支援頂きまして感謝の念を心より御礼申し上げます。また5月19日、20日に国分寺会を行い、例年より1日増やして、たくさんの方の行事・催し・法要で様々な体験・経験をしていただく準備をしています。

国分寺檀信徒に関わらず、多くの方の参拝を期待しています。手前勝手ではありますが、楽しい一刻を過ごしていただけると自負しています。是非にも国分寺に足を運んでいただきたく存じ上げ、本年もご指導の程お願い申し上げます。
 日々是好日

合掌

合掌で尊敬と感謝示しましょう

大本山 国分寺 顧問会会長 中村 興司

謹んで新春を寿ぎ、皆さままでのご健康とご繁栄をお祈り申し上げます。

昨年度も皆さま方には国分寺の運営のため多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年は「戌年」。この「戌」という時は「滅びる」を意味する「滅」で「草木が枯れる状態」を表しているという見かたもあります。が、実は「植物が育ち、花が咲き、実をつけた食べごろが過ぎた後、自分は実を落とす」という意味もあるそうです。

また、戌の干支の特徴としては、「勤勉で努力家」という事があげられます。犬は社会性があり忠実で、人との付き合いも古く、非常に親しみのある動物です。前年の酉年は「商売繁盛」や「実り多い年」でしたので、今年は収穫後の年としてアフターフォローや更に親しくなる年とされております。

昨年10月22日に衆院選挙があり、日経平均株価は約26年振りの高値水準に達する一方、欧米では所得格差の拡大や固定に対する国民の反感がポピュリズムを招いた1年でした。また、技術開発の分野でも実際に目に見える物、触れる事のできる物ばかりでなく、仮想現実の世界を体験させてくれる「VR」や、人工知能の「AI」、電気自動車の「EV」など、人間が求める効率化と快適さを提供する



あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。本年は国分寺にとりまして大きな節目の年となります。長年にわたり進めてまいりました「快圓律師 中興300年記念大法会」を執行いたします。今年まで各地域での講習・研修会を行い、各任職始め、多くの教師の皆様と共に一つとなり成功へ向かいたいと考え

研究が進み続け、益々世界中は大きく変わろうとしています。しかし、その様な時代だからこそ取立て今、目に見えないものに対して尊敬と感謝の気持ち、手を合わせる事が大切なのではないのでしょうか。目の前にいる相手に挨拶として「あなたの事を大事に思っていますよ、敬意がありますよ」という事を態度で示しているそうです。是非とも

「感謝」の気持ちで手を合わせ、心を落ち着かせ、日々精進して頂きたいと思ひます。また、今年の中興300年

大本山国分寺へお越しになる機会を少しでも作って頂き、



また、今年の中興300年

あゆむ

執事長 名幸 観教

えています。ここに至るまで田中全義会奉行を中心に、僧侶の基礎である立居振る舞いの再確認から常用経典・声明・所作を勉強し2日間の法要次第を組み上げました。国分寺に於きましては結縁灌頂は半世紀以上ぶり、また中曲理趣三昧は今の体制になった時より「いつかは中曲法要」と言い続けてきました法要です。10年前の国分寺と比べますと若い新しい僧侶が増え、

また若僧侶を見守って頂けて頂けて頂ける経験豊富な住職方とのバランスがよいのではないかと思います。いい伝統を未来へと継承していく為、「中興法要」の位置づけをしっかりと理解し、これからのあゆみ続けていきたいと考えています。またこの一年、自分自身に課題を持ち一つ一つ成果を出していく、そこに今まで積み重ねてきた経験を重ね、大きな結果を皆と造り上げていきたいです。皆様のご参拝をお待ちしています。 合掌

竹林山東国寺 常光寺

平賀瑞教住職

竹林山 東国寺縁起

それは昭和61年5月31日寅の刻、お不動様の霊夢であった。東国寺を建立しなさい。2つの山の裾野に川が流れ右の山、小高い場所にある本尊不動明王堂を觀得。翌年3月21日、この地を定め、8月9日、護摩堂開山法要を厳修した。この地に平成19年4月に

縁切り不動明王として鎮座。ご本尊の宝剣を石に刻み祀る。

東国寺賽の河原地蔵尊

大本山国分寺合田管長親下、岩手県にご来臨賜り、東日本大震災物故者ご供養、復興祈願会を3回忌は東国寺、昨年の7回忌は常光寺にて執行なされた。

常光寺子安弘法大師さま

大正の末期から昭和の始めにかけて、四国88ヶ所61番札所香園寺、山岡瑞園大和尚の子安弘法大師講全国布教に始まる。京都御室派仁和寺に連なる佐藤東雲師が、子安弘法大師さまを背負い北東北「岩手・秋田・青森」、全国各地を回り布教した。戦前戦中は国策で産めよ殖やせよの合言葉で女性の安産や子供の無事

成長を願う子安信仰が盛んであった。

竹林山 東国寺

岩手県盛岡市浅岸字堰根

電話番号 39-14

019-623-7100

常光寺

岩手県花巻市二枚橋町

北1丁目54



常光寺本堂 子安弘法大師さま



竹林山 東国寺 参道 縁切り不動明王



常光寺 四国88ヶ所 御砂踏み道

国分寺派のお寺 その5



東国寺 お大師さま



竹林山 東国寺 縁切り不動明王



東国寺 賽の河原の地蔵尊



常光寺 子安弘法大師さま

新春座談会
人と人の縁そして仏縁結び
5月中興300年を盛大に

出席者
合田和教管長 糟谷眞教宗務総長 名幸観教
岩尾親水 平賀照教 (顧問会)中谷仁見
新里嘉孝 國府邦夫 高山美代子 石原節美



切さを身に染みて感じています。親身になって話を聞いてあげることでその人がまた違う人を連れてきてくれる縁も。國府 私はお寺との関わりもなく無宗教で来ましたが、3年前に家

合田 おめでとうございます。今年は5月に中興300年記念法要を控えています。お大師さんが中国から持ち帰られた結縁灌頂を体験し、仏さんと同一化していただきたい。これはお大師さんが仏教を広める際に一番最初にされた儀式で、原点に戻り人と人がつながる、そこに仏様がおられることを感じていただきたい。

―― まずは去年を振り返って印象に残った事を。そのあとに中興300年に移りましょう。

石原 私、昔は血気盛んでしたが、年と共に温厚になって腹も立たなくなってきました。ボランティアや仕事もしているので多くの関わりがあり、その大

内を亡くして国分寺さんのお世話になりました。私は母親が43歳の時の子です。祖父母をよく知りません。岡山の家をたまたみ大阪に出てきたらしい。家族の来し方を知りたいと一念発起して岡山へ行き菩提寺の名前ももう覚えていたが、たどり着けました。住職が調べて下さって生家も分かり、そこに住む方とも会わせてもらい人のつながりが増えた有意義な1週間でした。お寺と生家のつながりやどんな先祖だったか。40年ほど前に両親もその寺を訪ねており、対応された住職さんが生きておられて檀家さんに電話をかけてくれ全容が分かったのです。

中谷 私も母親が42歳の時の子で、三重

県の九鬼の出身です。私は曹洞宗でしたが、高校2年の時、中谷の養子に。中谷は国分寺にお墓があったのを道路拡張の際、四天王寺別院のお墓に移ったらしい。おばが亡くなった時に国分寺にお世話になろうと納骨堂へおばだけ入れたのですが、うちは娘2人だから、やがて四天王寺の墓じまいをし、国分寺へ中谷家を移して永代供養してもらえば、安心してあの世へ行けるんじゃないかと思ってるんです(笑)。

高山 知人のお父さんがいつも南無大師遍照金剛を唱えてたとかで、ふとした時にお経が心に浮かぶらしく、「お父さんが寝る前に唱えてたこれは何やろ」と。「南無大師遍照金剛は真言宗やから、お大師さん信仰の国分寺にお参りしたらどう」と常日頃勧めてたけど、時期ってあるんですね。昨秋の高山山団体参拝にその親子2人を誘ったからお参り出来たと喜んで。また70代の男性が体調を崩して北野病院に通院するようにになり「病気がしたことがなかったのに」と嘆くから「それやったら国分寺に、手を合わせに行き」と。母親は南無大師遍照金剛と手を合わせてたけど、自分は寺に参る意識がなかった。そして「行ってくるわ」と飛んでいき、「寺務所で28日に護摩木を焚いてあげることからいうて護摩木焚いてもらった」というんで「よかったな」というて。毎月1回、月参りさせてもらうことになったと喜んで。この人たちをつないでた

のがお大師さん信仰なんです。お寺つて中々きっかけがないけど、時の縁もあるんやね。

新里 縁の多かった1年でした。中興300年のお手伝いをさせていたただく中で、周りに檀家さんがたくさんおられるのが分かった。私の事務所は天神橋筋5丁目、商店街のあの方もこの方もそうやったんかと。お寺が行事をやり続けることを通じてさらに縁が広がる、それが積み重なって行って、お寺のさらなる発展につながっていく。国分寺との関わりでいろんなお手伝いをさせてもらい、いろんな縁をいただきました。一緒に汗をかいてもらおう参加型の行事を増やすとっと広がっていくのではないのでしょうか。

石原 話ちがうけど除夜の鐘つき、年々来る人が増えてすごいですね。

名幸 遊び心ですよ。5000人が鐘つきに来ります。各々に「何番目です」と伝えるから次の年はそれより若い数字でつきたいという思いでしょう。

昔の参道の名残やルーツ

糟谷 境内の真ん中のクスノキ一本切ったんです。

石原 なんか今日はスツとはいったけど、木がなくなつたの全然分からなかったわ。

合田 国分寺ではお墓より先に木があつたんです。前の道、天六のとき

でがお墓でした。クスノキと、イチヨウの木が8本ずつで16本あつて参道みたいになつたのが、減つてしまつて。

糟谷 木の並びが、元々の南北の参道の名残なんです。

―― 元の姿ってどんなだったんですか？

合田 前の道の向こうにある細い斜めの道までが寺の敷地だった。その道を行くと太融寺さんまで一直線で行けた。太融寺まで普通なら20分、30分やけど、斜めに歩いたら10分足らず。今回は初めて300年来の昔の参道も通るお稚児行列になります。天五の北区役所から出発し、お寺へ向かって歩く。廻ればこうやってみな歩いたん違うかという昔の夢みたいなんです。中興300年は新しい事をやるんでなくて歴史を踏まえた1つの裏付けがあつて辿る道でもあります。

300年行事に多くの参加を

―― 中興300年の具体的な姿を教えてください。

合田 300年前に戻るんじゃないかと、寺が創建された当時、天平の時代が原点です。300年前もその時代に戻ろうとして寺を立て直した。

平賀 中興300年記念法要として5月19日20日の2日間にわたって結縁灌頂をさせてもらいます。1日目の19日午前中には商店街でのお練り。お稚児

さん集合が北区民会館に8時、出発は10時です。お稚児さんが国分寺に帰ってきて、11時から三昧耶戒の法要、そのあと薬師如来の結縁灌頂です。夕方7時から霊明殿で、毎年している塔婆供養の法要です。20日は早朝から結縁灌頂、昼12時50分から中興300年の記念法要を本堂で行います。

名幸 阿字観という密教の瞑想体験もします。阿字観を教える先生が国分寺派にいますので、19日の13時、14時半と15時半に。結縁灌頂の儀式は寺方の人数が必要で、赤い衣の偉いお寺さんが多くいないとできません。大僧正クラスにお願いに上がり、やっとな皆さん、うんと言つていただいた。

岩尾 お大師さんが中国で受けて持ち帰られた灌頂です。それと同じことをさせていただけます。

合田 今、どこの結縁灌頂も大日如来ですが、お大師さんが帰国した時代、大日如来はどこにもいなかった。薬師如来の結縁灌頂は大阪では初めてやし、国内でも珍しい。

名幸 結縁灌頂の中味を具体的にお伝えできない。皆さんは目隠しなので何をやってるか分からない(笑)。何になるかという、亡くなると三途の川を渡ります。結縁灌頂のお札は渡し賃にはならない。使えるのは閻魔大王のところでフリーパス券、免罪符として使つていただきたい。(笑)。

合田 生きてる間に縁を結んだ人を大

事にするとどう考え方です。無償の縁をどれだけ結ぶかということ、仏ごとに縁を結ぶのは慶びごとなんです。

岩尾 今回の灌頂は、一般灌頂と特別灌頂の2種類。一般の灌頂は手厚くさせていただき、特別灌頂はより手厚くさせていただけます(笑)。

名幸 お大師さんが受けたのは特別灌頂で、間口を広げ多くの方に参加していただくため簡略化したのが一般灌頂。三昧耶戒もできれば皆さんに入つていただいとお手伝いをお願いしたい。他の檀信徒の人にも勧めていただい。

合田 何回か重ねると歴史が出来て寺の財産に。お稚児さんは化粧せずに簡素化するところもあるけど、うちは京都の衣装屋さんに来てもらつて正式な化粧をします。

―― 男の子の場合、お化粧とは無縁だからどんな反応をするでしょうね？

合田 半分は泣いてます(笑)。冠を着けると頭を振ってじっとしてないから、綿などあてるけど、振るから当たって痛い。途中で冠外してお母さんやお婆ちゃんが持つてますわ。

名幸 20日の12時50分からの法要で、この体制になってやりかたが10年越しの実を結ぶことに。お寺さんがお堂の中を歩く珍しい行事をします。多くのことを組合わせた一番難しい儀式です。

合田 今までは他派のたくさんのお僧侶たちに手伝っていただき、ようやく

ちで全部賄えるように。この10年間でうちで育てた僧侶やお経やといえるまでになりました。

名幸 国分寺会はこの法要を実現したくて始まった企画で、やっとな結果が出るころに漕ぎつけました。中曲声明は原点です。総長と2人で走り回り指導してくれてるのを認めていただければ。

岩尾 お経に加えて動きが入ります。お経を読みながら作法をするんです。

合田 聞いて見て感じてもらう法要で、寺方にもすごいプレッシャーです。

糟谷 快圓律師が300年前に再興された時も、町衆や武家衆や坊さんやらみなで話をしながらお寺が復興していったのではないかと、そんな気がします。1700年代に入った頃に再興されたお寺が多い。江戸時代、世の中が安定して戦国時代の戦災で焼かれたお寺が再興されていったんでしょね。300年のめでたい節目を迎えるにあたって、その頃の人々の思いや、300年後もここに残つて皆様と和氣あいあいとお話ができるようなお寺であつてほしいと願うばかりです。現体制になって10年、その集大成として平成最後の年にはからず300年を迎え、すごいタイミングでこの法要ができる喜びを皆様と分かち合えたらと期待しています。

300年記念事業で諸堂修復大詰め 皆様の御協力に感謝申し上げます

宗務総長 糟谷 眞教

平成30年、図らずも平成の最後となる年に快圓律師が中興されて300年という節目をお迎えするに当たり、その記念事業として平成22年に発願しすすめてまいりました諸堂の修復、境内整備も末寺檀信徒の皆様の大なる御協力により愈々大詰めを迎えております

この度の事業の柱は弘法大師1150年御遠忌に合わせ戦後の復興以来の建物が順次立て替えられ、早や数十年経ており、傷みが激しくなっていた建物の修復及び境内の整備です。コンセプトは旧態依然としていた境内のリフレッシュとお参りし易い動線の確保、そして美観のアップでその変遷を大きいものだけまとめます（以下それぞれ写真）。

- 一、三階大広間の増設
- 一、大玄閣脇から本堂への渡り廊下新設
- 一、霊明殿全面改修

- 一、大玄閣全面改修
- 一、庫裏内部の部分改修
- 一、国分寺会館（旧北館）改修

- 一、北門撤去 北塀の部分撤去及び駐車場の新設
- 一、各部雨漏れ対策
- 一、山門屋根瓦改修
- 一、鐘樓堂全面改修
- 一、外灯全面改修（傷んだ電線の地中化）

不動明王御本尊屋根改修
自力ではなかなかままならずこれまでに多くのご寄進を頂き、ここまで事業を続けることができましたことに深く感謝申し上げます。

これまでにお参りしたものに御奉納

- 一、仏像 板彫大阪十三仏 森重宗惇様
- 一、不動明王立像（松本明慶作） 久保田啓夫様 薬師如来坐像 山口仁久様
- 一、絵画「蘭陵王」 益村司様

けていただきたいです

300年前、国分寺のルーツを背負った場所に復興を成し遂げたときの人々の祈りや想いはどれほどのものだったのかと、想像しか出来ませんが、先の大戦で焼失するまでの約二百数十年、明治維新の動乱も乗り越えその伽藍が残っていたのはやはりそこに祈りがあったからなのではないでしょうか 戦後もその祈りの力で再び復興を成し遂げ、現在の伽藍が皆様の抛り

所となつて居るのです。そこに勤める私たち僧侶は国分寺1300年の歴史からするとほんの一瞬、御護りさせていただいてるだけです、その一瞬も気を緩めることはできません 末寺檀信徒の皆様には本当に無理ばかりお伝えしておりますが、どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます

現在の進行状況で御座いますが鐘樓堂の修復の真つ最中

一、書 「不動」眞濤様

祈りの要である国分寺会と銘打つ法要を続けてこられたのも、その前身である平成21年に執り行った先師御先祖縁故者追善法要（会奉行 北海道明王寺 佐藤実峰師）の手応えがあったからこそ、翌年から現在まで続く法要になりました。卒塔婆供養もこの時からその多さには毎回驚いていますが 供養させていただく事に皆様の祈りの心を想うと、身が引き締まります。毎年全国各地より末寺檀信徒の皆様が遠い地よりお集まり頂き、ひとつとなつて法要を執り行う、その姿を見てまた手を合わせて下さるお参りの方々、法要も毎年同じ次第はなくその年の会奉行と内局とのコラボレーションで練っています。そしてこの10年の集大成ともいえる平成30年の国分寺会（会奉行 奈良極楽寺 田中全義師）でも中曲理趣三昧法要を中心に組まれており、毎月講習会を各地で開催し修練しております。

また幾度となくご案内しております本尊薬師瑠璃光如来とご縁を結ぶ結縁灌頂、これは御参拝の皆様、是非とも受

であり、新聞の発行される正月会には皆様方と除夜の鐘をつき美しい姿を拝んでいただけること存じます。

何より皆様と共に平成30年5月19日20日の2日間にわたる祝いの祭典を迎えることを楽しみにしております。

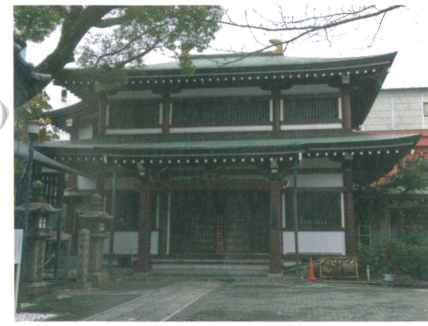
先師たちの恩徳に報いんが為 未来に繋げていく為に。



北門 北塀撤去後 新設駐車場



山門瓦改修後



霊明殿全面改修完了



北門 北塀撤去前



北門 北塀撤去後



鐘樓堂全面改修



不動明王立像(松本明慶作) 久保田啓夫様



眞濤様



板彫大阪十三仏 森重宗惇様



蘭陵王 益村司様



薬師如来 山口仁久様

平成29年度 御寄進者 (敬称略)

- 青森県 増田光照
- 岩手県 遍照院
- 大分県 後藤勅誠
- 大分県 佐藤清永
- 大阪府 竹澤成時
- 大阪府 西尾康子
- 大阪府 坂東ヒロ子
- 大阪府 山田明
- 大阪府 大久保紀
- 大阪府 嘉手川重義
- 大阪府 錦剛司
- 大阪府 滝澤壽俊
- 大阪府 新居俊一
- 大阪府 小川芳子
- 大阪府 株式会社タイキ
- 大阪府 細木俊宏

- 大阪府 湯浅ます子
- 大阪府 二井義雄
- 大阪府 中山スミエ
- 大阪府 今井和好
- 大阪府 戸張香恵子
- 大阪府 門屋康之
- 大阪府 村川昇
- 大阪府 入江伊佐雄
- 大阪府 富士益実
- 大阪府 奥倉功次
- 大阪府 高橋儀信
- 大阪府 桑平照子
- 大阪府 矢野日出海
- 大阪府 池宮禮子
- 大阪府 滑田義澄
- 大阪府 萩原享

- 大阪府 立花利王
- 大阪府 安藤育子
- 大阪府 小谷哥代子
- 大阪府 久次米克則
- 大阪府 西岡禎子
- 大阪府 小林三千男
- 大阪府 小川芳子
- 大阪府 計盛章比古
- 大阪府 小林俊雄
- 大阪府 田住功
- 大阪府 福田道子
- 大阪府 福田道子
- 大阪府 西岡禎子
- 大阪府 藤原恵美子
- 大阪府 生田公栄
- 大阪府 石川和美
- 大阪府 中谷久代
- 大阪府 錦剛司
- 大阪府 久保田恵美子

- 大阪府 湯浅ます子
- 大阪府 内田セツ子
- 大阪府 日野雅明
- 大阪府 山田明
- 大阪府 滝澤壽俊
- 大阪府 二井義雄
- 大阪府 小林三千男
- 大阪府 前田佳久
- 大阪府 平野秀雄
- 大阪府 谷口治美
- 大阪府 奥倉功次
- 大阪府 新子隆由
- 大阪府 芝貞詞
- 大阪府 金戸弘賢
- 京都府 大山忠博
- 熊本県 久次米忍
- 熊本県 慈恩寺
- 滋賀県 片岡君子

- 滋賀県 奥村修法
- 長崎県 酒井教安
- 兵庫県 藤本啓一郎
- 兵庫県 松浦裕子
- 兵庫県 安井真弘
- 兵庫県 安井真弘
- 兵庫県 久保田啓夫
- 兵庫県 奥野 優
- 兵庫県 原田清照
- 福岡県 石田康美
- 北海道 山下清司
- 北海道 西田真光
- 北海道 古川明念
- 北海道 明王寺
- 山口県 西見光法
- 大阪府 鈴木良造
- 大阪府 阪田守司
- 大阪府 檀上武彦



地蔵盆会 子どもたちの健やかな成長を

8月23日午後4時、国分寺境内では子どもたちの健やかな成長を願う「地蔵盆会」が始まりました。竹の中を次から次に流れてくるそうめんをつかまえようと、子どもたちはワーワーキヤーキヤー大喜び。そしてかき氷。好奇心いっぱい駆けつけてきた子どもたちがワイワイガヤガヤと5杯も6杯もお代わり!!

何回も「おいしいなあ」と楽しむ姿にお地蔵様も「か・か・び」と笑顔で見守ってくださいましたことでしょう。6時、提灯に火が灯り、地蔵盆会の法要が6人のお坊さんと、本堂を埋め尽くす幼児や小中学生、若いお母さんやおばあちゃんなどさまざまな世代の参加でにぎやかに終わりました。大きく長いお数珠

の「百万遍念珠」を回しながら、地域で子どもたちを守る火を絶やさないでほしいとおとなは祈り、子どもたちは喜々として楽しんだ国分寺地蔵盆まつりでした。

「子どもの健やかな成長」を願うのはいつの時代も同じです。古き良き時代の地蔵盆を知る世代が少なくなっていますが、多くの人に地蔵盆会に込めた思いを伝えたいと、地域の婦人会や有志の方々の応援をいっぱいいただいてカンパンを貼りチラシを配りました。ご協力に感謝いたします。参加してくださった方々と共に、この土地の氏神様、地域のお地蔵様にも手を合わせ「子どもたちの未来に幸多



かれ」と祈りました。またお会いしましょうね。
(高山)



秋彼岸会 卒塔婆供養と 護摩祈願

昨年9月23日(日曜日)13時、大本山国分寺にて秋彼岸会が行われました。卒塔婆供養はもちろんのこと、護摩による祈願も行われました。天候にも恵まれ、午前中からご先祖様の御供養やさまざまなお願い事で沢山の方が参拝さ



れました。
13時より国分寺昭和金堂において合田和教管長親下導師の下、国分寺僧侶による総廻向が行われました。護摩の火も高々と上がり皆様の御祈願もお聞き入れ頂けたのではないのでしょうか。
毎年、春分・秋分両日に法要を行っております。皆様の卒塔婆は心を込めて供養させていただきますので是非一度お立ち寄り下さいませ。

秋の団体参拝

雨をついでの 高野山参り 丹生都比売神社〜高野山

10月29日、国分寺秋の団体参拝は午前8時に本堂を出発、高野山をめざしました。10月は連日の雨模様とあってお天気が心配でしたが、まさに凶星。有難くないアタリです。出発時、空はニビ色で夕方のように暗く風ひとつないものの、嵐の前の不気味な静けさ。台風に向かっていくような南へ下るコースです。次第に風雨が強くなり、トンネル内でケータイ、スマホからアラーム音が一齐に鳴り響くという事態も。和泉市からの避難勧告発令だったので。途中、阪和道の「道の駅」で滋賀県の龍最寺一行と合流、総勢約50人の道行きとなりました。かつらぎ町をおり初めの訪問は世界遺産に登録された丹生都比売神社。丹とは朱砂の鉱石の朱を意味



丹生都比売神社の4つの社殿

し、魔よけの力があるとされてきました。その鉱脈のあるところに「丹生」の地名と神社があるのです。丹生都比売神社は全国180社ある丹生神社の総本社とか。丹生一族は大陸からの渡来人で、水銀を加工する技術集団でした。

朱塗りに彫刻と彩色を施した壮麗な社が四殿あり、高野山上にも同じ建物があるとのこと。
「今昔物語」では密教の根本道場の地を求めていた弘法大師の前に、丹生都比売大神の子が黒と白の犬を連れた狩人として現れ、高野山へ導いた。



雨やどりしてホッと一息

たとか。丹生都比売神社からご神領の高野山を借りた弘法大師は、壇上伽藍に大神の御社を建てて守護神として祀り、真言密教の総本山高野山を開いたのです。これ以降、自然の恵みに感謝する神道の精神が仏教に取り入れられ神



なごやかに精進料理をいただく

仏が共存する日本人の宗教観が形成されました。平成16年、丹生都比売神社境内は、



集合の目印はいつも背高のつぼの岩尾さんでした

次回団体参拝のご案内
春の団体参拝は3月25日(日)、若狭 小浜 舞鶴方面を予定しております。
国宝明通寺(真言宗御室派)

↓若狭塗「箸匠せいわ」↓
金剛院(真言宗東寺派) ↓道の駅「舞鶴港とれとれセンター」などを回ります。皆様、お誘いあわせの上、ご参加ください。

中興法要へ
各地で講習会

平成30年度国分寺会中興法要の無事成満をするべく、各地域で講習会が行われていました。北海道におきましては、札幌市別格本山観照寺（佐々木観教住職）、九州におきましては、久留米市喜月山光明寺（瀬上明教住職）、関東におきましては、関東別院（糟谷真教主管）で行われまし

た。各、会所をお貸し頂きました山主様におかれましては、毎回、御協力頂きありがとうございます。

各講習会共に中興法要に向けて大切な講習であり、受講して頂いた教師の皆様のご期待と盛り上がりを感じるところでございます。本年も引き続き講習会の御参加よろしくお願ひします。

りますと皆様普段の辛い箇所が和らいで感謝の言葉を口にしておられました。

龍最寺大祭
信者の健康とご多幸祈る

昨年11月12日（日）滋賀県の龍最寺で大祭がおこなわれました。本山より合田和教管長、糟谷宗務総長、本山職員一名が出陣しました。

法要では、合田和教管長、下導士の下、職衆、参拝者全員による読経、管長以下による洒水加持、宗務総長による九字加持、龍最寺伝統の鳴り釜神事、龍最寺住職による護摩法が行われました。

お加持では、管長以下に加持をして頂き、お加持が終わ



龍最寺信者皆様の健康とご多幸を祈る大祭は、本心に心温まる法要でした。帰り際、茜にそまる空を見上げると龍のように渦巻いた雲が天高く舞い上がっておりました。皆様の辛い箇所やお願い事を龍が仏様に届けにいったかのようでした。

薬師如来様のご請願②

皆様、明けましておめでとう御座います。夏号では、薬師如来様のご請願を6つ目までご紹介しました。今回は残りのご請願をご紹介したいと思います。

七つ目 除病安楽 病氣や困窮の苦悩を取り除き、心身の安楽を得るようになる。

八つ目 転女得仏 女性の辛さを感じ男性になりたいと願うなら差別のない世の中になろう。そして丈夫な体が具わり、無上の悟りを授けましょう。

大本山国分寺

平成30年度上半期年間行事

- 12月31日 23時45分 (除夜の鐘)
- 1月1日 正月会
- 2月1日~7日 節分 (金光明最勝王 経秘法祈願会)
- 3月春分の日 春彼岸会
- 5月19日~20日 国分寺会

九つ目 安心正見 精神的な苦痛や煩悩を消し去り、正しい物の見方をできるように導く。

十つ目 苦悩解脱 衆生が誤った法により罰を受けるのならば、それを救い、一切の苦しみから解き放つようになる。

十一つ目 飲食安楽 飢えと渴きに晒された衆生に食事を与え苦しみを取り除く。

十二つ目 美衣満足 困窮により衣服が無く寒さ暑さ、虫刺されに苦しむ衆生に衣類を施す。

と全てのご請願をご紹介しました。薬師如来様は、現代の私たちの生活において、悩んでいることや社会の矛盾を無くそうとしておられます。このようなありがたい仏様とご縁を結び仏様の後押しの下、親切への戸惑いや物事の矛盾に対し勇気をもって正し

良い材料で良い住まい
生コン・建築材料・工具資材全般・リフォーム・外構・ブロック・各種工事施工
(株)マキタ特約店
南建材社
有限会社
〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目12番4号
TEL 06-6351-5516 (代表)・4698
FAX 06-6353-6439
URL http://www.minamikenzai.co.jp

総本山・各寺院・講社御用達
土産物一式、各種念珠、仏具仏像、位牌、軸物、仏書経木、経木塔婆、各種守礼、杓子、金剛流御詠歌法具、教典一式
佳珠数屋佳兵衛
たんげ
和歌山県高野山 電話高野(0736) 2159番
振替 00960-8-68291 郵便番号 648-0211

家族葬専門葬儀社
山葬
yamasou
1. 山葬はご家族の想いを大切にいたします。
2. 精一杯お手伝いさせていただきます。
3. ご家族・友人でおくる低価格の家族葬をご提案いたします。
〒530-0026 大阪府大阪市北区神山町10-13 KENTUCKY II 501
TEL 06-6365-1771 FAX 06-6365-1772
携帯 090-7487-6889 (山本)
E-mail yamasoumail@gmail.com
URL http://www.nisso-osaka.com

仏壇 翠光堂
淡路駅前店 〒533-0032
大阪市東淀川区淡路4の9の12
電話 06(6324)0801 (代表)

納得価格で、誰もが満足のいく葬儀を提供します。
無理のない、充実した家族葬
創業明治十年 直葬から一般葬まで
家族葬の川上葬祭
大阪市規格葬儀取扱指定店 厚生労働省認定 葬祭ディレクター・技能審査 1級葬祭ディレクター在籍
本社：生野区桃谷1-10-10 キタ店：北区天神橋6-1-1 天王寺店：天王寺区寺田町1-3-5
電話受付 24時間
0120-420-441

創業80年 葬儀社花熊 家族葬専用式場
Flower Hall
花熊フローベアホール 大阪市北区長柄西1丁目3-33
北斎場前 0120-130-930

私ができるのではないのでしょうか。平成30年度国分寺会では、結縁灌頂(国分寺本尊薬師如来様と縁を結ぶ)を行います。この際を逃さず仏様との縁を深めてはいかげでしょうか。

健太のひとりごと 6

私が2年前に国分寺寺報に掲載させていただいた「見る」「聞く」「考える」を実行して感じたことは、まず「見る」という行動に対しての変化です。例えば法要の時に今まで私が見ていた視野はとて狭く、極端に言うところ正面しか見ていませんでした。その自分の視野を広げること、目の前にいる人だけでなく、自分の周りを見ることで次の作業の一步が早くなり、異常事態を防ぐことにも繋がります。また、ふとした時に堂内の景色を思い出すことによつて次の法要もイメージしやすくなり、「見る」という行動の大事さに気づきました。

次に、「聞く」という姿勢に対しての変化は、今までの

私は例えば打ち合わせに足を運んだ時に、相手の話を聞き洩らさないよう必死でした。後、「打ち合わせどうだった？」と聞かれた際に、「相手の話したことを伝えることが出来ても自分が思っていることは言えませんでした。そこで違う視線で話を聞いてみると、その言葉一つ一つに相手のメッセージがあり、それを拾うことでその内容に沿って会話ができ、聞き間違いや報告する時に相手の思いをのせて話せるようになりました。

次に「考える」という行動についての変化は、今までの私は考えるという作業が苦手で、自分が思っている答えを中々相手に伝えることが出来ませんでした。「見る」「聞く」という行動が伴わないと、「考える」こともできないように思えます。それと自分の持っている固定観念を柔軟にしないと新しい考えを思いつくことが出来ません。私自身も「こうしなければならぬ」という思いが強い時期もあり、現在は少しずつではありますが、柔軟になってきたように思えます。

最後になりますが、今年5月には中興300年記念法要が行われます。「見る」「聞く」「考える」この3つを意識し、思い出に残る法要にしていくために私自身精進していきます。

安価 安全 安心
いま人気の 永代管理 永代供養のお墓
「継承者がいない」にお応えし 絶対無縁さんを出しません
〒072-862-0594 寶蔵寺・南野霊園

編集後記

「中興300年記念事業」を今年5月に執行します。皆と学び・実践してきた成果が表れ、結果が出る行事になると考えています。本年も宜しくお願いいたします。

いつしか日本の生活シーンから姿を消した懐かしい光景に会える

のまのたのびくま



オ・シ・カズミ

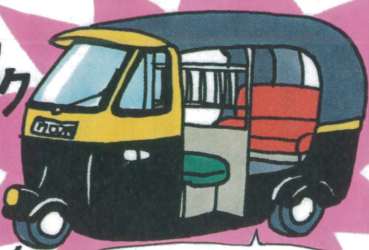
オ2回 輪タク

アジアへ出かけると、輪タクや人力車といった町の立て役者たちが、今も陽気に町を彩っています。オートバイを改造した輪タク、自転車に座席を付けたリキシャ、更には人間の力で引く人力車……しかし近年では時代のスピード化に伴い、これら輪タクも普通の乗用車タクシーに取って代わられつつあります。

アジア最貧国と呼ばれたバングラデシュでは、98年に初めてのタクシーが25台、ダッカの町を走りました。但し、流しではなく、ホテルから予約して乗るタイプのもので、その後訪れたら町は流しのタクシーだらけ。しかもそれまで料金交渉制だった輪タクにまでタクシーと同じ料金メーターが付けられ、便利にはなったもののちょっと寂しいです。私の一番のお気に入りには自転車乗りのタクシー、リキシャです。アジアを訪れると、用もないのに毎日リキシャに乗りま

アジアを走る路上の王者、オートバイを改造した乗物

輪タク



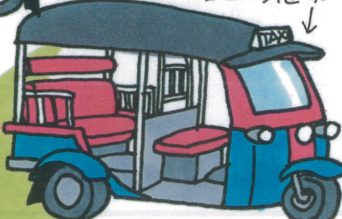
インドではオートリクシャー
バングラデシュではベビータクシー
ネパールではテンポと呼ぶ

安全のため運転席にドアが付けられた新车型



バングラデシュでは輪タクの排ガスに配慮し、天然圧縮ガスで走るCNGに切り替わりつつある。

こちらはタイのサムロー「3つのタイヤ」という意味



語源は日本の人力車!

リキシャ

英字では RICKSHAW と、つづる



座高の高い私にはつらい日除け



インドネシアのベチャ

座席が前に付いているため、メチャクチャ力を要する



他にも、フィリピンやミャンマーでは、座席を横に積んだサイドカー型が走っています。あなたなどのタイスがお好き??

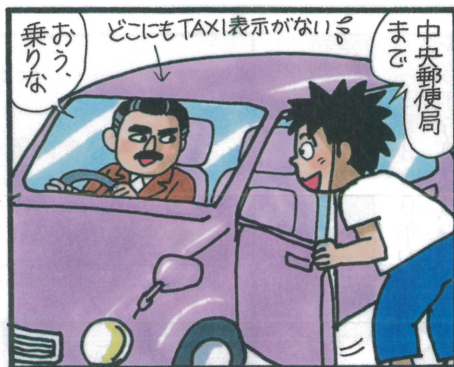


乗り心地は最高なだけで、前方にガードがない分、非常にこわい。

輪タクが走っていた頃、日本だ、こもっ少し大らかだったんじゃないでしょうか? 輪タクや人力車がもし現代の日本に復活したら、忙しくて乾いてしまった私たちの心も、アジアに回帰するような気がしてならないのです。



ただし、このタクシー、一般の乗用車と見分けるのが非常に困難なのです。降りる時、運転手さんが料金を受け取らず、笑いながら去って行くと、これがテヘランとイスラームで2度ありました。そう、私は一般の車に乗せてもらっていたのです……お、姿こそタクシーですが、人々はと言えば、輪タク精神そのままのアジア民族だったようです。



リキシャは町の光景がゆっくり巡り、地面の表情が車輪を通して直かに伝わって来ます。スピードは出ない、排ガスも出ない……急ぐ用事のない暮らしぶりの中で、これほど素晴らしい乗り物があるでしょうか。ちなみに輪タクが見られるのはパキスタンまでで、イランより西側へ行くと普通のタクシーとなります。イランのタクシーは乗り合い制です。走っているタクシーを停め、助手席のドアを開けて行き先を告げます。他の客と方向が同じなら乗せてもらえますし、あなたが最初の客なら行き先の指名権があるわけです。